

「小児内科」第 55 巻（第 1～12 号，増刊号）総目次

2023 年 1 月～2023 年 12 月

（ ）内は号数

〔特 集〕

■コロナ禍でのグローバルヘルス

〔総論〕

なぜ，グローバルヘルスの視点が大切か
……………高橋謙造……8(1)

サーベイランスの基礎知識—COVID-19 に
おいて必要なデータを理解するために
……………谷口清州……14(1)

公開データから流行を理解する…小林茂俊……19(1)

ワクチン開発の基礎……………紙谷 聡……29(1)

抗ウイルス薬開発・調達の経緯と現状
一日米比較の観点から……………谷本哲也……34(1)

新型コロナウイルス禍の子どもたちへの
心理的影響の国際比較……………小橋孝介……39(1)

〔各論：西欧諸国の対応〕

米国の対応……………大西睦子……43(1)

スウェーデンの対応……………宮川絢子……49(1)

なぜ，イスラエルがコロナワクチン開発を
リードできたのか……………上 昌広……61(1)

〔各論：アジア諸国の対応〕

ラオスの COVID-19 対応—検査体制の
構築と検疫体制について……………石上盛敏……65(1)

タイ国都市部における COVID-19 の
対応状況……………Pichaya Jaroongittanusonti
(ピチャヤ ジャランジッタヌソン)……70(1)

K 防疫とコロナ蔓延
……………Eun Woo Nam・Ji Eon Kim……77(1)

WHO 西太平洋地域におけるワクチンと
予防接種プログラムを用いた新型コロナ
ウイルス感染症への対応……………高島義裕……83(1)

【コラム】ニュース情報をいかに収集
するか……………高橋謙造……92(1)

〔各論：課題別対応〕

石鹸による手洗い推進—国際的動向と国際
学校保健コンソーシアムへの期待
……………杉田映理……95(1)

各国の小児を対象としたワクチン政策と
現状……………中野貴司……99(1)

国際 NGO による子ども支援活動

……………高井明子…105(1)

【コラム】新型コロナワクチン不妊デマの

拡散分析……………鳥海不二夫・峰 宗太郎
……………安川康介…110(1)

米国のコロナ孤児……………大西睦子…115(1)

小児の Long COVID……………相澤悠太…120(1)

MIS-C の現状と対応 ……………森内浩幸…125(1)

■分子標的薬を極める

〔総論〕

分子標的薬とは……………井上祐三朗…163(2)

抗体医薬品の安全性について……………坂中千恵…167(2)

〔総論：分子標的薬のこれから〕

バイオ医薬品の現状と展望
……………日向昌司・石井明子…175(2)

エビジェネティクス制御を作用機序とする
分子標的薬……………伊藤幸裕…181(2)

核酸医薬—RNA に作用する分子標的薬
……………井上貴雄…185(2)

【コラム】RACE for Children Act：米国に

おける小児向け分子標的薬開発促進の
動き……………小川千登世…192(2)

〔各論：膠原病・自己炎症症候群—関節炎〕

関節型 JIA（強直性脊椎炎・乾癬性関節炎
を含めて）……………宮前多佳子・谷 論美…194(2)

全身型 JIA・成人発症スチル病 ……清水正樹…201(2)

〔各論：膠原病・自己炎症症候群〕

全身性エリテマトーデス・若年性皮膚筋炎
における分子標的薬……………秋岡親司…205(2)

ベーチェット病……………田中良哉…209(2)

血管炎症候群（川崎病，高安静脈炎，
ANCA 関連血管炎など）……………森 雅亮…213(2)

自己炎症症候群……………井田弘明…217(2)

〔各論：アレルギー疾患〕

気管支喘息……………西間大祐・手塚純一郎…223(2)

花粉症……………村上亮介・大久保公裕…229(2)

アトピー性皮膚炎・蕁麻疹……………鎌田昌洋…236(2)

【コラム】食物アレルギーに対する分子標的

薬応用の可能性……………福家辰樹…242(2)

〔各論：炎症性腸疾患〕
潰瘍性大腸炎……………安田亮輔・水落建輝…245(2)

クローン病……………清水泰岳…	251(2)
〔各論：血液疾患・悪性腫瘍〕	
小児悪性腫瘍における分子標的薬の現状と 課題……………加藤 格…	257(2)
難治性血管腫・脈管奇形（脈管異常） ……………小関道夫…	262(2)
非悪性血液疾患（自己免疫性溶血性貧血、 免疫性血小板減少症、血友病、血栓性 血小板減少性紫斑病など）……井口晶裕…	267(2)
〔各論：腎疾患〕	
難治性ネフローゼ症候群 ……………飯島一誠・佐古まゆみ・野津寛大…	271(2)
ループス腎炎……………川崎幸彦…	279(2)
非典型溶血性尿毒症症候群……………田中一樹…	283(2)
〔各論：神経・筋疾患〕	
分子標的薬が変える結節性硬化症診療 ……………九鬼一郎…	288(2)
重症筋無力症……………鶴沢顕之…	292(2)
視神経脊髄炎スペクトラム障害 ……………松村英樹・芦田 明…	297(2)
■どうする？ 小児の便秘・下痢	
〔総論〕	
消化管運動からみた便秘・下痢…友政 剛…	317(3)
アレルギーに関連した便秘・下痢 ……………佐々木美香・佐々木朋子…	325(3)
心理社会的な問題に関連した便秘，下痢 ……………永井 章…	331(3)
便秘・下痢の治療薬—近年使用できる ようになった薬を中心に ……………藤 紘彰・新井勝大…	336(3)
〔初期対応の実際〕	
救急外来での便秘への対応……………梶 俊策…	345(3)
救急外来での下痢への対応……………上村克徳…	351(3)
小児科外来での便秘への対応 ……………八木龍介・羽鳥麗子…	355(3)
小児科外来での下痢への対応—食事療法を 含めて……………吉田正司・南部隆亮…	359(3)
〔機能的消化管疾患の診断と長期的な治療戦略〕	
Rome IV に基づいた小児の機能的性 消化管疾患の診断……………中山佳子…	364(3)
機能的便秘症……………柏木項介・工藤孝広…	369(3)
遺糞症……………徳原大介…	373(3)
過敏性腸症候群……………岩間 達…	377(3)
乳児の便秘に対する育児指導……………窪田 満…	381(3)
〔便秘の原因となる器質的疾患の診断と 長期的な治療戦略〕	
Hirschsprung 病……………大西 峻・西田ななこ	

祁答院千寛・長野綾香・村上雅一 杉田光士郎・春松敏夫・川野孝文 武藤 充・家入里志…	385(3)
Hirschsprung 病類縁疾患……………小幡 聡 近藤琢也・馬庭淳之介・福田篤久 川久保尚徳・柳 佑典・永田公二 宮田潤子・松浦俊治・田尻達郎…	391(3)
慢性便秘症との鑑別を要する器質的疾患	
一低位型直腸肛門奇形 ……………秦 佳孝・田中 尚・瀧本康史…	395(3)
二分脊椎に伴う排便障害	
……………清水泰岳・金森 豊…	400(3)
障害児・医療的ケア児の便秘・下痢 ……………戸谷 剛…	404(3)
〔下痢の原因となる器質的疾患の診断と治療〕	
感染性腸炎……………西亦繁雄…	411(3)
腸炎後症候群……………星 雄介・虻川大樹…	415(3)
炎症性腸疾患……………萩原真一郎…	421(3)
短腸症候群……………松浦俊治・田尻達郎…	427(3)
下痢の原因となる先天性疾患…虫明聡太郎…	431(3)
■新しい時代の小児感染症	
〔総論：小児感染症診療〕	
新しい時代の小児感染症—変わったことと 変わらないこと……………上山伸也…	
小児感染症の特徴……………齋藤昭彦…	477(4)
小児感染症の診断……………堀越裕歩…	482(4)
小児感染症の検査……………石和田稔彦…	487(4)
小児感染症の治療……………庄司健介…	492(4)
予防接種……………勝田友博…	499(4)
〔各論：感染臓器別 中枢神経感染症〕	
髄膜炎……………樋口 徹・伊藤健太…	505(4)
脳炎/脳症……………鈴木道雄…	509(4)
〔各論：感染臓器別 頭頸部感染症〕	
中耳炎，副鼻腔炎，乳様突起炎…宇田和宏…	515(4)
深頸部感染症……………水野真介・笠井正志…	520(4)
〔各論：感染臓器別 呼吸器感染症〕	
咽頭炎・扁桃炎，扁桃周囲膿瘍…張 慶哲…	523(4)
クループ，喉頭蓋炎……………小松充孝…	527(4)
細気管支炎……………桜井博毅…	531(4)
肺炎……………手塚宜行…	534(4)
〔各論：感染臓器別 心血管感染症〕	
感染性心内膜炎……………清水彰彦…	541(4)
〔各論：感染臓器別 消化器感染症〕	
急性肝炎（A～C 型肝炎，E 型肝炎） ……………乾 あやの・藤澤知雄…	545(4)
〔各論：感染臓器別 骨・関節感染症〕	
急性骨髄炎……………村井健美…	549(4)

化膿性関節炎……………平良勝章…	553(4)	……………鈴木 淳…	681(4)
〔各論：感染臓器別 腎・泌尿器感染症〕		マラリア……………中村(内山)ふくみ…	684(4)
膀胱炎, 腎盂腎炎 (AFBN を含めて),		疥癬……………清島真理子…	688(4)
腎膿瘍……………古市美穂子…	557(4)	〔新興・再興感染症〕	
〔各論：感染臓器別 皮膚・軟部組織感染症〕		新興・再興感染症とは……………氏家無限…	691(4)
膿痂疹, プドウ球菌性熱傷様皮膚症候群		新興・再興感染症への対応……………加來浩器…	695(4)
……………久田 研…	561(4)	【コラム】2022年に欧米で流行した小児の	
蜂窩織炎, 壊死性筋膜炎……………五十嵐 成…	566(4)	原因不明の急性肝炎	
伝染性軟属腫……………玉城善士郎…	572(4)	……………須磨崎 亮・酒井愛子・虫明聡太郎…	700(4)
肛門周囲膿瘍		■小児の移植医療	
……………高橋正貴・尾花和子・谷 有希子…	575(4)	序—小児医療と移植医療……………賀藤 均…	737(5)
〔各論：感染臓器別 その他〕		〔臓器移植 総論〕	
咬傷関連感染症……………福島慎二…	577(4)	国内における小児の臓器移植の現状と課題	
〔各論：原因微生物別 細菌〕		……………江川裕人…	739(5)
A 群溶血性レンサ球菌・B 群溶血性レンサ		脳死臓器移植が実施されるまでの手続き	
球菌・ <i>Streptococcus</i> 属……………池辺忠義…	581(4)	—日本臓器移植ネットワークの紹介	
黄色ブドウ球菌……………遠山雄大…	585(4)	……………北村 聖・大宮かおり…	743(5)
肺炎球菌……………常 彬…	589(4)	〔臓器移植 総論 ドナーと倫理的問題〕	
インフルエンザ菌……………星野 直…	593(4)	脳死臓器提供ドナー……………福嶋教偉…	747(5)
大腸菌……………荘司貴代…	599(4)	生体臓器提供ドナー……………小川絵里・岡本竜弥	
百日咳菌……………中村幸嗣…	603(4)	岡島英明・波多野悦朗…	751(5)
肺炎マイコプラズマ, 肺炎クラミジア		〔臓器移植 総論〕	
……………大石智洋…	606(4)	「臓器の移植に関する法律」および「臓器の	
梅毒……………中本貴人…	610(4)	移植に関する法律の運用に関する指針	
結核, 非結核性抗酸菌症……………徳永 修…	614(4)	(ガイドライン)……………吉川美喜子…	755(5)
ヘリコバクター・ピロリ……………垣内俊彦…	618(4)	移植コーディネーターの役割……………中村晴美…	759(5)
〔各論：原因微生物別 ウイルス〕		臓器移植と移植免疫……………藤野真之・李 小康…	763(5)
ヘルペスウイルス科……………川田潤一・木村 宏…	623(4)	臓器移植における感染症対策と予防接種	
アデノウイルス……………西村光司…	629(4)	……………大宜見 力…	769(5)
エンテロウイルス—パレコウイルスを		〔臓器移植 各論 肝移植〕	
含めて……………細矢光亮…	633(4)	小児肝移植の実際……………内田 孟・福田晃也	
コロナウイルス……………中邨奈津美・伊藤雄介…	637(4)	阪本靖介・笠原群生…	775(5)
麻疹ウイルス, 風疹ウイルス, ムンプス		肝移植後の長期フォローアップ	
ウイルス……………竹田 誠・加藤大志…	641(4)	……………岡島英明・小川絵里	
RS ウイルス, ヒトメタニューモウイルス		岡本竜弥・波多野悦朗…	781(5)
……………平川賢史・津川 毅…	645(4)	〔臓器移植 各論 腎移植〕	
インフルエンザウイルス……………新庄正宜…	649(4)	小児腎移植の実際……………宍戸清一郎…	787(5)
日本脳炎ウイルス……………竹下 望…	655(4)	腎移植後の長期フォローアップ	
ヒト免疫不全ウイルス (HIV) ……田中瑞恵…	659(4)	……………三浦健一郎・服部元史…	792(5)
ヒト T 細胞白血病ウイルス 1 型 (HTLV-1)		〔臓器移植 各論 心移植〕	
……………森内浩幸…	664(4)	心移植の実際……………平田康隆…	797(5)
〔各論：原因微生物別 真菌〕		補助人工心臓の実際……………市川 肇…	802(5)
カンジダ……………森 雅亮…	669(4)	心移植後の長期フォローアップ	
ニューモシスチス・イロベチイ……………照屋勝治…	673(4)	……………伊藤裕貴・坂口平馬…	807(5)
〔各論：原因微生物別 寄生虫〕		〔臓器移植 各論〕	
トキソプラズマ……………森岡一朗…	677(4)	小児肺移植……………田中里奈・伊達洋至…	811(5)
アニサキス症 (アニサキス食中毒)		小腸移植の現況と今後の課題	

……………阪本靖介・内田 孟 福田晃也・笠原群生…	815(5)	漢方薬を用いた心身症の治療……鈴木水鳥…	953(6)
〔同種造血細胞移植〕		小児心身症への心理療法的アプローチ ……………長瀨輝代…	958(6)
小児の造血細胞移植実施数の変遷 ……………藤川朋子・長谷川大一郎…	820(5)	【コラム】児童精神科医から診た小児 心身症……………櫻井優子…	963(6)
骨髓バンク・臍帯血バンクと造血細胞移植 にかかわる法制度—移植に用いる造血幹 細胞の適切な提供の推進に関する法律 ……………矢部普正…	825(5)	〔各論：診療の実際〕 小児心身症の「標準的診断と治療」を 目指して……………小柳憲司…	965(6)
未成年の血縁ドナー……………井口晶裕…	829(5)	起立性調節障害……………藤井由里…	970(6)
造血細胞移植コーディネーター (HCTC) の役割……………安斎 紀…	832(5)	慢性連日性頭痛 ……………竹下美佳・山中 岳・林 佳奈子 森下那月美・石井知愛子・呉 宗憲…	974(6)
同種造血細胞移植の実際……………梅田雄嗣…	836(5)	慢性疼痛……………汐田まどか…	979(6)
移植片対宿主病 (GVHD) ……柳町昌克…	841(5)	心因性発熱……………藤井智香子…	983(6)
造血細胞移植における感染症対策と 予防接種……………松井俊大…	847(5)	食行動障害および摂食障害……………作田亮…	987(6)
造血細胞移植患者の長期フォローアップ ……………下村麻衣子・川口浩史…	852(5)	機能的消化管疾患……………奥見裕邦…	993(6)
〔再生医療と移植医療〕 移植医療の未来—ヒト iPS 細胞を駆使した 再生医療の展望……………谷口英樹…	857(5)	空気嚥下症 (呑気症), 機能的嘔吐症 (心因性嘔吐症)……………岡田あゆみ…	999(6)
〔トピック〕 COVID-19 パンデミック下の移植医療 ……………坂口大俊…	863(5)	排泄障害—尿失禁 (夜尿症を含めて)・ 便秘……………大友義之…	1003(6)
■小児の心身症〜いま改めて心身相関を考える〜 〔小児心身症を改めて考える〕 心身症とは何か—心身相関の諸相 ……………黒木俊秀…	905(6)	アレルギー疾患—気管支喘息, アトピー性 皮膚炎……………小林茂俊…	1011(6)
小児心身症とは何か?—臨床的視点から 概念を再考する……………永光信一郎…	909(6)	睡眠障害—不眠症, 概日リズム睡眠・ 覚醒障害, 夜驚症……………木村重美…	1017(6)
小児心身症のこれまでとこれから ……………山崎知克…	913(6)	チック症・トゥレット症 UpDate ……………井上 建…	1023(6)
【コラム】身体治療と心理アプローチの バランスについて……………平山優美…	920(6)	小児の抜毛症とその対応……………武井智昭…	1027(6)
〔総論：診療を巡ってあれこれ〕 小児心身症への Bio-Psycho-Social アプローチとは?……………稲垣由子…	923(6)	過換気症候群……………縄手 満…	1031(6)
心身症になりやすい気質や性格はあるか? —心理的アセスメント……………万代ツルエ…	927(6)	心因性難聴 (PHL) と聴覚情報処理障害 (APD) ……芦谷道子・石崎優子…	1035(6)
心身症は予防できるか?—心身一如の視点 から……………元田玲奈…	931(6)	不登校・ストレス関連障害における 心身症の治療……………柳卒嘉時…	1041(6)
外来における面接の原則……………小林穂高…	935(6)	【コラム】心身症から神経発達症を 診断する……………宮地泰士…	1047(6)
心身症を見抜くコッー診断の進め方 ……………永井 章…	941(6)	【コラム】心身症からマルトリートメント を見抜く……………渡辺浩史…	1049(6)
心身症治療における説明の重要性と ポイント……………渡部泰弘…	945(6)	■腎・泌尿器疾患—血尿から移植まで 序—特集号「腎・泌尿器疾患—血尿から 移植まで」の発行に寄せて…	1069(7)
薬物療法の原則……………直井高歩…	949(6)	〔腎疾患診療に役立つ知識〕 検尿の診かた—尿の採取法, 蛋白尿・ 血尿・糖尿の評価方法……………坂井智行…	1070(7)
		腎機能の評価……………後藤芳充…	1075(7)
		腎形態の評価—水腎症, 腎サイズを含めて ……………藤田直也…	1080(7)
		血尿・蛋白尿への対応—学校検尿・ 3歳児検尿を中心に……………柳原 剛…	1085(7)

DOHaD と腎障害 ……西崎直人・清水俊明…1091(7)	血液ガス分析の見方……………新津健裕…1247(8)
[ガイドラインの解説]	輸液・輸血戦略……………先瀨 大・黒澤寛史…1253(8)
ネフローゼ症候群—診断・治療・管理	PICU でのチーム医療
……………濱田 陸・郭 義胤	……………上村義季・松本正太郎…1261(8)
……………丸山彰一・石倉健司…1097(7)	小児の集中治療後症候群 (PICS-p)
IgA 腎症 ……服部共樹・漆原真樹…1107(7)	……………野沢永貴・松井彦郎…1265(8)
先天性水腎症……………小川哲史…1112(7)	[総論 管理方法]
夜尿症……………池田裕一…1117(7)	呼吸管理—HFNC, 人工呼吸器を含めて
慢性腎臓病(chronic kidney disease : CKD)	……………小泉 沢…1275(8)
……………日比野 聡・石倉健司…1123(7)	循環管理—循環作動薬の使い方を含めて
[腎・泌尿器疾患診療の進歩]	……………杉村洋子…1282(8)
尿路感染症—膀胱尿管逆流を含めて	中枢神経保護管理—全身管理と体温維持
……………横山忠史…1131(7)	療法……………武知峻輔・齊藤 修…1289(8)
急性腎障害 (AKI)—急性血液浄化療法を	鎮痛・鎮静・筋弛緩管理
含めて……………澤田真理子…1136(7)	……………玉利明信・川崎達也…1295(8)
紫斑病性腎炎 (IgA 血管炎関連腎炎)	栄養管理……………北村真友…1303(8)
……………清水正樹…1141(7)	敗血症・敗血症性ショックに対する
ループス腎炎……………石原正行…1146(7)	管理の推奨と実際……………岡田 広…1311(8)
薬剤性腎障害—間質性腎炎を含めて	[総論 高度な手技とそのコツ]
……………田中絵里子…1151(7)	気管挿管手技……………林 健一郎…1315(8)
Alport 症候群……………島 友子…1155(7)	中心静脈ライン・動脈ライン確保
先天性ネフローゼ症候群	……………賀来典之…1319(8)
……………財津亜友子・濱崎祐子…1158(7)	透析・血漿交換……………末盛智彦…1325(8)
非典型溶血性尿毒症症候群	小児 ECMO—V-A ECMO, V-V ECMO
……………澤井俊宏・井藤奈央子…1163(7)	および適応とその方法
常染色体潜性多発性嚢胞腎	……………小笠原裕樹・酒井 渉・名和智裕…1329(8)
……………佐藤 舞・中西浩一…1169(7)	Bad news をどう伝えるか ……青木一憲…1333(8)
末期腎不全管理……………中倉兵庫…1172(7)	【コラム】小児集中治療専門医養成の
腎移植と移植後の管理	ための研修システム……………植田育也…1335(8)
……………石塚喜世伸・三浦健一郎・服部元史…1179(7)	[各論 重症疾患の管理]
【コラム】新型コロナワクチンと腎疾患	小児外傷の初期診療とその管理…荒木 尚…1337(8)
……………岡田麻理…1185(7)	呼吸器疾患とその管理—急性呼吸窮迫症候
[病因研究・遺伝子診断の進歩]	群, 急性細気管支炎, 気管支喘息発作
ステロイド感受性ネフローゼ症候群	……………松山茉衣…1345(8)
……………辻 章志…1187(7)	循環器疾患とその管理—心臓手術後,
巣状分節性糸球体硬化症/ステロイド抵抗	急性心筋炎, 重症不整脈……………伊藤裕貴…1351(8)
性ネフローゼ症候群 (FSGS/SRNS)	神経疾患とその管理—急性脳症を中心に
……………張田 豊…1192(7)	……………西山将広…1356(8)
先天性腎尿路異常, ネフロン癆…森貞直哉…1197(7)	肝・胆・消化器疾患とその管理
遺伝性尿管細管疾患……………榊原菜々…1203(7)	(急性肝不全)……………中野 聡・鈴木光幸…1361(8)
[トピック]	代謝・内分泌疾患とその管理—糖尿病性
iPS 細胞を用いた腎疾患研究 ……倉岡将平…1209(7)	ケトアシドーシス, 副腎不全,
■小児の集中治療の実践—躬行実践	高アンモニア血症…向山祐理・磯島 豪…1364(8)
序—PICU の定義と歴史 ……中川 聡…1241(8)	腎疾患とその管理—溶血性尿毒症症候群,
[総論 基本項目]	急速進行性腎炎症候群……………藤丸季可…1369(8)
身体診察とバイタルサインでの重症度の	血液腫瘍性疾患とその管理 (oncologic
評価……………久我修二…1243(8)	emergency) ……大曾根真也…1373(8)

薬物中毒とその管理—小児と成人の違い、 処置について……………松井 鋭…1377(8)	……………多屋馨子…1486(9)
【コラム】虐待対応と小児集中治療室 ……………井上信明…1380(8)	〔各論 新型コロナウイルスワクチン 予防メカニズム〕
■ワクチン up to date	DNA ワクチン ……中神啓徳・森下竜一…1491(9)
〔総論〕	mRNA ワクチン ……関 陽一…1494(9)
小児ワクチンの接種意義……………森内浩幸…1405(9)	組換えタンパクワクチン……………有安まり…1497(9)
現行の小児ワクチンと接種スケジュール ……………神谷 元…1411(9)	不活化ワクチン……………中山哲夫…1501(9)
今後定期接種として追加が期待される	〔各論 新型コロナウイルスワクチン 有効性と安全性〕
任意のワクチン……………尾内一信…1419(9)	小児における新型コロナウイルスワクチン の有効性評価……………大藤さとこ…1505(9)
ワクチン忌避……………勝田友博…1423(9)	新型コロナウイルスワクチンの小児に おける安全性と承認後ワクチンの 安全性監視……………石黒智恵子…1510(9)
【コラム】諸外国の接種方法 ……中野貴司…1428(9)	〔各論 新型コロナウイルスワクチン 接種の現状と課題〕
〔各論 ロタウイルスワクチン〕	成人—接種スケジュールを含めて ……………守屋章成…1516(9)
ワクチンの種類(1価, 5価)と 予防のメカニズム……………津川 毅…1429(9)	小児—6か月～11歳用ワクチンについて ……………峯 真人…1520(9)
定期接種化への経緯と実際の運用 ……………菅 秀…1432(9)	■小児科医ができるアドボカシー活動～こどものこえ を社会のこえにするために小児科医ができること～
有効性と安全性……………吉川哲史…1436(9)	〔総論〕
〔各論 ロタウイルスワクチン 特殊な状況に おける接種〕	小児科医にとってのアドボカシー活動 ……………五十嵐 隆…1545(10)
早産児……………森岡一朗…1441(9)	「こどもまんなか社会」と小児科医の アドボカシー活動……………自見はなこ…1551(10)
先天性消化管障害を有する児……………大城 誠…1445(9)	小児科医へのアドボカシー教育 —小児科専攻医のためのアドボカシー 教育プログラム(CHAT) ……余谷暢之…1555(10)
免疫不全児……………井上健斗・金兼弘和…1447(9)	米国小児科学会のアドボカシー活動 ……………伊藤健太…1560(10)
母親が生物学的製剤使用時 ……………八木龍介・石毛 崇…1450(9)	世界のこどもたちのアドボカシー ……………堀内清華…1565(10)
【コラム】ロタワクチン：具体的な飲ませ 方のコツ—4滴のなかに入れば、 吐いてしまっても大丈夫!?……………道下崇史…1454(9)	こどもの健康課題のマッピング……………竹原健二…1570(10)
〔各論 子宮頸がん(HPV)ワクチン〕	〔個人レベルのアドボカシー—現場でこえを すくい上げ支援につなげる〕
ワクチンの種類(2価, 4価, 9価ワクチン) と予防メカニズム……………長阪一憲…1456(9)	病院小児科医による実践……………小川優一…1574(10)
わが国における HPV ワクチンを巡る流れ ……………田中敏博…1460(9)	クリニックの小児科医による実践 ……………本田真美・岡井真史・大塚雅美 丸山友紀・岡田 悠…1578(10)
有効性と安全性……………宮城悦子…1465(9)	〔個人レベルのアドボカシー—現場でこえを すくい上げ支援につなげる 多職種による実践〕
接種の現状と課題—接種状況の推移や 自治体からの働きかけ……………越田理恵…1469(9)	看護師による実践—重症児デイサービスで のかかわり……………上野多加子…1582(10)
【コラム】知るという、がん予防 ……………稲葉可奈子…1474(9)	リハビリテーションでの実践—重症心身 障がい児のこえ……………須貝京子…1585(10)
〔各論 子宮頸がん(HPV)ワクチン〕	
HPV ワクチンの接種スケジュール ……………齋藤昭彦…1476(9)	
穿刺後遷延痛への対応……………北原雅樹…1479(9)	
副反応への理解, 児童精神科を含めた チームでの対応……………柳生一自…1482(9)	
〔各論 新型コロナウイルスワクチン〕	
臨時接種について(法律的観点)	

医療ソーシャルワーカーとして、子どもの こえをすくう・届ける……………佐藤 杏…1588(10)	ライン作成の試み—JEBNeo について ……………諫山哲哉…1707(11)
スクールソーシャルワークの実践 ……………沖田昌紀…1592(10)	産科・小児科間の連携・協働—情報共有： プレネイタルビジットから ……………島袋林秀・青木美紀子…1712(11)
保健師の実践……………中板育美…1595(10)	新生児医療体制と医師勤務状況の今後 ……………高橋尚人…1717(11)
〔地域レベルのアドボカシー—こどもの 課題を地域で取り組む〕	〔出生前〕
地方公共団体が取り組むアドボカシー ……………小倉加恵子…1599(10)	プレコンセプションケアとは……………荒田尚子…1723(11)
パンデミック下でこどものこえを社会に 届ける富山の取り組み……………種市尋宙…1604(10)	生殖補助医療の最先端—子宮移植 ……………木須伊織…1727(11)
八王子市での取り組み ……………小沢 浩・高嵯瑞貴…1608(10)	出生前・着床前遺伝学的検査の 進歩と課題……………三上幹男…1733(11)
地域レベルで虐待に取り組む……………小橋孝介…1612(10)	胎児治療の現状と今後 ……………和田誠司・梶原一紘・室本 仁 杉林里佳・小澤克典…1737(11)
〔国レベルのアドボカシー—こどもの 課題を国家レベルで取り組む〕	「妊娠中の体重増加指導の目安」の改訂 ……………竹田 純…1742(11)
こどものこえを政策につなげる —政策過程への介入戦略……………千先園子…1615(10)	無痛分娩について、今、必要な知識 ……………海野信也…1745(11)
傷害予防とアドボカシー……………山中龍宏…1622(10)	〔出生後〕
ワクチン忌避への対応を考えよう ……………幾瀬 樹…1627(10)	新生児スクリーニングの今後の展望 ……………小林正久…1751(11)
子どもの意見表明権を真に保障するために —セーブ・ザ・チルドレンの実践と 子どもの声から考える ……………高井明子・田代光恵…1631(10)	早期母子接触と SUPC (sudden unexpected postnatal collapse) ……………宮沢篤生…1755(11)
〔メディア、コミュニケーション・アドボカシー〕	新生児に対するビタミン K 製剤 予防投与の現状と課題……………東海林宏道…1760(11)
社会的起業によるアドボカシー……………橋本直也…1636(10)	食物アレルギーの新しい展開……………田知本 寛…1763(11)
教えて！ドクター……………坂本昌彦…1640(10)	国内におけるドナーミルクの運用と 最新の知見……………水野克己…1769(11)
ふらいと先生の情報発信……………今西洋介…1644(10)	新生児の痛みのケアガイドライン ……………福原里恵…1773(11)
新型コロナウイルス感染症と子どもの ウェルビーイング—コロナ×こども本部 の取り組み……………山口有紗…1647(10)	重症新生児慢性肺疾患の予防と管理 ……………南谷曜平・難波文彦…1777(11)
【コラム】診察室で「こどものこえ」を 聴こう……………広瀬宏之…1650(10)	新生児領域における内視鏡・ロボット手術 の展望……………家入里志・Laurent Fourcade 村上雅一・杉田光士郎・矢野圭輔 岩元裕美子・緒方将人・高田 倫 祁答院千寛・大西 峻・春松敏夫 川野孝文・武藤 充…1784(11)
【コラム】はまどおりサポートちるどれん の活動—子育て支援&障がいをもつ こどもと親への支援—……………菅波香織…1651(10)	新生児気道病変の診断と最新の管理 ……………山田洋輔…1791(11)
■知っておきたい周産期・新生児医療 up to date	新生児疾患に対する幹細胞療法……………佐藤義朗…1796(11)
〔総論〕	〔トピックス〕
母子保健統計からみた周産期医療の変遷 ……………中西秀彦…1685(11)	先天性サイトメガロウイルス感染症に 対する抗ウイルス薬治療と新生児
国際比較からみたわが国における周産期 医療の現状と課題 ……………糸井しおり・森崎菜穂…1699(11)	
エコチル調査からみえてきた母子保健の 動向……………山縣然太郎…1704(11)	
世界標準の手法を用いた新生児診療ガイド	

マスキングへの展開…森岡一朗…1799(11)
乳酸菌と早産予防…米田 哲・齋藤 滋…1803(11)
ヒト受精卵のゲノム編集と生殖利用
……………石井哲也…1807(11)
■小児科医が知っておくべき筋疾患診療：遺伝学的理解と治療の最新事情
序—筋疾患診療の最近の動向…小牧宏文…1837(12)
〔総論1：一般小児科医が理解しておくべき筋疾患診療の全体像〕
筋疾患にはどのようなものがあるか
……………松村 剛…1839(12)
筋疾患の発症メカニズム……………小牧宏文…1847(12)
筋疾患の症候学—問診・診察のコツ
……………石山昭彦…1855(12)
筋疾患を疑う患者さんが来たら何を行うか？
……………石垣景子…1861(12)
筋疾患の治療・フォローアップと診療
連携・移行医療のポイント… 森 まどか…1868(12)
【コラム】無症候性高クレアチンキナーゼ
(CK) 血症……………李 知子…1873(12)
〔総論2：筋疾患の遺伝学的理解の進歩〕
筋疾患の遺伝学的解析のピットフォール
……………斎藤良彦・西野一三…1875(12)
神経筋疾患における遺伝学的検査の方針と
タイミング……………荒川玲子・高野 梢
森 幸太郎…1882(12)
筋疾患の遺伝カウンセリングのポイント
……………加藤 環・齋藤加代子…1889(12)
遺伝性筋疾患の分子病態に基づく治療開発
の進歩—遺伝子導入・アンチセンス核酸・
低分子化合物など……………竹島泰弘…1895(12)
【コラム】悪性高熱症の病態生理
……………山澤徳志子…1901(12)
〔代表的筋疾患〕
ジストロフィン症 (Duchenne 型/Becker
型筋ジストロフィー)
……………竹下絵里・小牧宏文…1904(12)
福山型先天性筋ジストロフィーと α -ジスト
ログリカノパチー……………戸田達史…1909(12)
その他の先天性筋ジストロフィー
……………長坂美和子・池田真理子…1917(12)
筋強直性ジストロフィー—遺伝学的理解と
治療開発の最新事情……………高橋正紀…1923(12)
肢帯型筋ジストロフィー……………栗野宏之…1928(12)
顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー
……………齊藤利雄…1933(12)
Emery-Dreifuss 型筋ジストロフィー

…………… 林 由起子…1937(12)
先天性ミオパチー……………小笠原真志…1941(12)
Pompe 病とその他の代謝性ミオパチー
……………福田冬季子…1946(12)
ミトコンドリア病は多様性の疾患—病因、
病態、治療の現在……………後藤雄一…1953(12)
非ジストロフィー性ミオトニー症候群
……………佐々木良元…1958(12)
【コラム】筋疾患における新生児期・
乳児期早期の網羅的遺伝子解析
……………中藤大輔・武内俊樹・小崎健次郎…1962(12)
〔脊髄性筋萎縮症〕
脊髄性筋萎縮症—5q-SMA と non-5q-SMA
……………西尾久英…1963(12)
脊髄性筋萎縮症の新規治療薬の作用機序と
適応……………本橋裕子…1968(12)
新生児マスキングの現状と課題
……………木水友一…1972(12)
【コラム】先天性筋強直性ジストロフィー
の子どもと親……………妹尾みどり…1976(12)

〔連 載〕

■研修医のためのクリニカルクイズ

〔第 237 回〕症例：1 歳 4 か月 女児，
主訴：運動発達遅延……………森岡一朗… 5(1)
〔第 238 回〕症例：14 歳 女児，主訴：
口内炎……………福原大介・成田雅美… 161(2)
〔第 239 回〕症例：2 か月 男児，主訴：
咳嗽，鼻汁……………谷山雄一・田崎優子
太田和秀… 733(5)

〔その他〕

■症例

卵アレルギーが関与し重症急性肝炎像を
呈した 1 歳女児例
……………稗田芙蓉太・江崎可絵・鈴木水鳥
関屋由子・渡邊修大… 133(1)
脾臓の位置異常がみられた急性胃軸捻転症
の 2 小児例
……………川本大樹・市川貴之・辻本 弘
神波信次・合田太郎・三谷泰之… 137(1)
初回診断時の頭部 MRI 検査では異常を
認めなかった中枢性尿崩症の 1 例
……………丸山篤志・塩地祐貴・太田昌志
木島俊英・飯塚康大・森澤和美
水野風音・高橋 努・水野裕介… 143(1)
発熱と体重増加不良を契機に先天性腎性

- 尿管症の確定診断にいたった乳児例
 ……飯塚康大・太田昌志・塩地祐貴
 木島俊英・丸山篤志・森澤和美
 水野風音・高橋 努・水野裕介… 147(1)
- 亜鉛欠乏が示唆された乳児アトピー性皮膚
 炎の5例…酒見大輝・杉峰啓憲
 横山宏司・吉田 晃… 301(2)
- 重症新生児仮死後の遷延する貧血に対して
 エリスロポエチン製剤投与が有効で
 あった1例
 ……木島俊英・黒沢拓未・湯浅絵里香
 神野太郎・片岡貴昭・水野風音
 高橋 努・水野裕介… 307(2)
- 自閉スペクトラム症に伴う極度の偏食に
 よりビタミンA欠乏症をきたし、角膜
 軟化症にいたった1例
 ……上田明歩・倉持 由・篠原 嶺
 岡田怜奈・草野知江子・佐野守彦
 堀 尚明… 437(3)
- 川崎病に合併した門脈ガス血症
 ……渡邊浩太郎・山下 匠・吉橋知邦
 大森多恵・三澤正弘… 443(3)
- 骨髓炎と多発肝・脾結節性病変をきたした
 猫ひっかき病の1例
 ……井川博敬・白木真由香・境 美穂
 足立美穂・川本美奈子・山本崇裕
 久保田一生・木村 豪・川本典生
 大西秀典… 449(3)
- 川崎病再燃と診断し、治療経過中に発症
 したStevens-Johnson症候群の1例
 ……二木良平・永井 章・益田博司
 横井 匡・野口杏子・千先園子
 窪田 満・石黒 精… 455(3)
- プロプラノロールによる診断的治療が奏効
 した新生児期の舌背部乳児血管腫
 ……栢木大誓・大封智雄・中森いづみ
 大植啓史・出口由依・吉村望希
 末廣 稔・石塚 潤・赤杉和宏
 田中孝之・美馬隆宏・樋口嘉久… 461(3)
- 急速に呼吸不全が進行したCOVID-19関連
 小児多系統炎症症候群の女児
 ……原田 匠・中村浩章・西原明子
 服部美来・笹本光紀・林 歩実
 宇都宮真司・那須野聖人・二瓶浩一
 清水教一… 703(4)
- 気管支喘息として治療に難渋しびまん性
 汎細気管支炎と診断した女児例
 ……松本泰右・百々菜月・田中裕也… 709(4)
- 髄液グラム染色がグラム陰性桿菌と報告
 されたリステリア髄膜炎
 ……湯井万里子・伊藤雄介・井手見名子… 715(4)
- ナイアシンサプリメントの過剰摂取による
 肝機能異常をきたした小児例
 ……山崎裕子・河内 遼・木谷 豊
 伊賀裕子・坂井美穂・佐藤純一… 719(4)
- 血管輪を合併し呼吸管理に難渋した
 Kagami-Ogata症候群の早産児例
 ……西田江璃子・渡邊晶子・淡路敦子
 水谷 亮・西崎直人・岡崎任晴
 大日方 薫・鏡 雅代・東海林宏道
 清水俊明… 867(5)
- Streptococcus gallolyticus*の敗血症により
 急激な経過で死亡した低出生体重児の
 1例…高田晃司・豊川富子・釜本智之
 西久保敏也・杉本澄美玲・大林千穂… 873(5)
- ダニ舌下免疫療法開始直後から小麦アレルギー
 が改善した2症例…米田真紀子
 青谷裕文・中川雅生・野々村和男… 879(5)
- 喘息類似の経過後に閉塞性細気管支炎と
 診断した1例…成瀬隼人
 鈴木亮平・相良長俊・青田明子
 勝沼俊雄・赤司賢一… 885(5)
- 抗菌薬治療に高気圧酸素療法を併用した
 椎骨骨髓炎の11歳男児…細川由梨子
 田中克典・多賀谷 翠・奥野計寿人… 891(5)
- 食後の嘔吐をくり返し食道アカラシアと
 診断したChiari奇形II型の1女子例
 ……久保田悠里・石井和嘉子・平田祈里
 寺田啓輝・山瀬聡一・山田隆太郎
 川口忠恭・峯 佑介・青木政子
 桃木恵美子・西川洋平・森岡一朗…1051(6)
- 運動時の嘔吐症状から発見した右冠動脈
 起始異常の1例
 ……新田 恩・村田祐二・藤原幾磨
 岩澤伸哉・松尾諭志・齋木佳克…1055(6)
- 熱傷に続発し2nd lineの治療を要した川崎
 病の1例
 ……佐藤名帆子・北澤克彦・小林宏伸
 馬 敏宰・土居秀基・荒川真梨子
 仙田昌義・久保田茂樹・本多昭仁…1213(7)
- ビベグロン追加が著効した非単一症候性
 夜尿症の2例…鷹木雄飛・加納優治
 大村翔平・吉原重美…1219(7)
- 14回目の再発時に右脳梗塞を発症した

頻回再発型ネフローゼ症候群の1例
 ……日比英志・山田拓司・伊藤康彦…1225(7)

急性発症後に早期診断・転院搬送を行い
 救命しえた遅発性先天性横隔膜ヘルニア
 の1例
 ……栗澤未央・ジュン・堀井百祐
 中村英記・平野至規・室野晃一
 石井大介・宮城久之・平澤雅敏…1383(8)

嘔気・嘔吐を契機に診断へといった萎縮
 性甲状腺炎の1例
 ……河島裕樹・野田雅裕・小笠原真志
 大場邦弘・香取竜生…1387(8)

経時的 Magnetic Resonance Imaging で
 恥骨骨髓炎の合併が判明した化膿性閉鎖
 筋炎……星加史郎
 北澤克彦・木山 崇・浜崎 亮
 馬 敏幸・佐藤名帆子・土居秀基
 野村隆之介・荒川真梨子・小林宏伸
 仙田昌義・久保田茂樹・本多昭仁…1392(8)

頬部紅斑と口腔粘膜病変を認めた組織球形
 壊死性リンパ節炎の男児例
 ……前嶋香奈・森田昌男・佐藤隆史
 大前 綾・細山直人・渋谷貴大…1524(9)

治療抵抗性の先天性内反足を契機に発見
 された尾部退行症候群の1例
 ……清水俊介・永井 章・早川 格
 宮寄 治・野坂俊介・窪田 満
 石黒 精…1529(9)

脊髄圧迫症で発症した Ewing 肉腫の1例
 ……榊田千晶・牟禮岳男・井上翔太
 榎本真由子・藤坂方葉・木原沙紀
 水野洋介・横田知之・西野昌光
 吉井勝彦…1533(9)

先天性白内障と周産期脳梗塞所見より早期
 診断・フォローアップが可能であった
 COL4A1 関連疾患…西村円香・猪俣 慶
 藤戸祥太・片山太輔・大塚里奈
 高島 悟・吉松秀隆・井上 武…1653(10)

心臓マーカーが早期鑑別診断に有用で
 あった小児 COVID-19 関連多系統炎
 症性症候群 (multisystem inflammatory
 syndrome in children : MIS-C) の1例
 ……秋山実季・桃井貴裕・秦 美能理
 三山智史・古谷憲孝・西本 創…1659(10)

溶連菌性間擦疹の3か月男児例
 ……阪上智俊・古谷佳美
 辻 桂嗣・中嶋敏宏…1665(10)

高 IgG4 血症を伴う原発性硬化性胆管炎/
 自己免疫性肝炎オーバーラップ症候群
 の小児例
 ……田村奈悠・藤井洋輔・清水雄一
 中山奈々・小山展子・廻 京子
 後藤振一郎・井上 勝…1671(10)

手指の慢性湿疹が感染経路と考えられた
 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌による
 原発性胸骨骨髓炎
 ……板野雅史・熊谷直憲・近藤朋実
 横井克幸・松川昇平・中島葉子
 池住洋平・伊藤哲哉…1811(11)

頻回の血小板輸血を必要とした2種類の
 抗体を有する新生児同種免疫性血小板
 減少症の1例…井村求基・鈴木沙耶香
 川瀬浩浩・金村英秋…1817(11)

非典型的の症状を伴いビデオ脳波同時記録が
 診断に有用であった発作性運動誘発性
 ジスキネジアの1例…新谷 研…1823(11)

急性巣状細菌性腎炎と鑑別を要した
 メサラジンによる薬剤性間質性腎炎を
 発症した Crohn 病の男児
 ……朴 硯亨・西原明子・那須野聖人
 白井陽子・清水教一・中村浩章…1977(12)

■書評

編集：窪田 満 (国立成育医療研究セン
 ター)「外来で見つける先天代謝異常症
 —シマウマ診断の勧め」
 ……評 乾 あやの… 548(4)

著：島袋林秀(国立成育医療研究センター)
 「NCPR2020 準拠 Dr. Rinshu が紐解く
 超講義 改訂2版 新生児蘇生法の23の
 秘訣」……評 東海林宏道… 555(4)

著：中山哲夫「歴史から読み解く
 ワクチンのはなし—新たなパンデミック
 に備えて—」……評 小松充孝…1611(10)

著：清水俊明・新生静夏・田中可奈子
 「成長期から思春期のクローン病・
 潰瘍性大腸炎 まんぶくごはん」
 ……評 東海林宏道…1716(11)

増刊号 エキスパートが教える 小児の薬物治療

I. 総論

1. 小児薬用量の基本的な考え方
 ……中村秀文…10
2. 小児期の薬物動態・薬力学の特徴・
 ファーマコゲノミクスと小児医療

……………曳野圭子・庭田泰誠……………17	20. 生物学的製剤（血液製剤）…柴 徳生…………… 186
3. PK/PD 理論に基づいた抗菌薬の	21. 骨代謝関連薬
有効な使い方……………齊藤順平……………24	……………中野さつき・長谷川奉延…………… 192
4. 薬物血中濃度モニタリング（TDM）	22. 抗精神病薬, 抗うつ薬, 精神刺激薬,
……………畦地拓哉・木村利美……………29	抗不安薬……………丸田眞由子・立花良之…………… 196
5. 妊娠・授乳中の薬物療法における	23. 麻酔薬……………糟谷周吾…………… 200
基本的知識……………肥沼 幸……………36	24. ビタミン薬……………瀧谷公隆…………… 204
6. 小児に汎用される薬剤の相互作用	25. ホルモン薬……………青木政子・浦上達彦…………… 208
……………田中文字……………41	26. 副腎皮質ステロイド薬, 免疫抑制薬
7. 食事内容と内服薬の相互作用	……………野澤 智・伊藤秀一…………… 212
……………中野 聡……………45	27. 分子標的薬……………富澤大輔…………… 217
8. 薬剤代謝・排泄能の異常があるときの	28. 漢方薬……………西村 甲…………… 224
薬剤投与の注意点	29. 点眼薬, 点耳・点鼻薬, 軟膏, クリーム,
……………荒木潤一郎・田中征治……………51	ローション……………稲毛康司…………… 228
9. 新生児への薬物投与……………日下 隆……………58	III. 疾患別
10. 医薬品の誤飲事故とその予防策	A. 呼吸器疾患
……………天笠俊介……………63	1. かぜ症候群……………牟田広実…………… 234
11. 服薬指導・吸入指導のコツ…松本康弘……………68	2. クループ症候群……………岸部 峻…………… 239
12. 薬剤の適応外使用の問題点…大山昇一……………74	3. 急性気管支炎・急性細気管支炎
13. OTC 薬の問題点と課題 ……大石智洋……………81	……………小林久人…………… 244
14. 薬物アレルギー	4. 感染性肺炎……………笠井正志…………… 248
……………平井聖子・山本貴和子……………86	5. 間質性肺疾患……………玉井直敬…………… 254
15. 医薬品開発のための活動…栗山 猛……………92	6. 肺ヘモジデローシス……………手塚純一郎…………… 259
II. 薬剤別	7. 小児急性呼吸窮迫症候群…笠木実央子…………… 263
1. 抗菌薬……………長澤耕男…………… 102	B. 感染症
2. 抗ウイルス薬…小澤 慶・吉川哲史…………… 106	1. 突発性発疹……………菅田 健…………… 270
3. 抗真菌薬……………相葉裕幸・庄司健介…………… 112	2. インフルエンザ……………中野貴司…………… 273
4. 鎮咳去痰薬……………崎山 弘…………… 116	3. 麻疹……………關 文緒・竹田 誠…………… 280
5. 解熱鎮痛薬……………時田章史…………… 120	4. 風疹……………保科隆之…………… 284
6. 気管支喘息治療薬	5. 水痘・带状疱疹…中井英剛・吉川哲史…………… 288
……………山田 論・滝沢琢己…………… 123	6. ムンプス……………後藤研誠…………… 293
7. その他のアレルギー疾患に用いられる	7. ヘルパンギーナ・手足口病…細矢光亮…………… 297
薬剤……………今井孝成…………… 128	8. サイトメガロウイルス感染症
8. 抗てんかん薬……………中川栄二…………… 132	……………鳥居ゆか・川田潤一…………… 300
9. 止痢・整腸薬, 下剤, 消化性潰瘍薬	9. EB ウイルス感染症
……………加藤沢子・中山佳子…………… 138	……………前田明彦・脇口 宏…………… 305
10. 制吐薬……………別所一彦…………… 142	10. 感染性嘔吐下痢症……………川村尚久…………… 309
11. 強心薬……………北川篤史・平田陽一郎…………… 150	11. アデノウイルス感染症……………高橋 豊…………… 314
12. 抗不整脈薬……………福永英生…………… 153	12. 百日咳……………中村幸嗣…………… 318
13. 降圧薬……………諸橋 環…………… 159	13. 伝染性軟属腫（みずいぼ）
14. 昇圧薬 起立性調節障害などの低血圧	……………田中 諒・吉田和恵…………… 322
症に対して……………永井 章…………… 163	14. 単純ヘルペスウイルス感染症
15. 脳圧降下薬……………賀来典之…………… 166	……………西村直子…………… 324
16. 利尿薬……………三浦健一郎・服部元史…………… 169	15. 無菌性髄膜炎（ウイルス性髄膜炎）
17. 造血薬……………坂口大俊…………… 173	……………奥村俊彦・伊藤健太…………… 329
18. 抗血栓薬……………辻井信之・野上恵嗣…………… 178	16. 細菌性髄膜炎, 脳膿瘍
19. 救急蘇生薬……………壺井伯彦・大穂祐介…………… 182	……………原木 悠・星野 直・石和田稔彦…………… 334

17. 溶血性レンサ球菌感染症……堀越裕歩…………… 340	3. 多発性硬化症・視神経脊髄炎 ……………上野雄司・吉良龍太郎…………… 517
18. 細菌性腸炎……葛西健人・大宜見 力…………… 345	4. 急性散在性脳脊髄炎・MOG 抗体関連 疾患……………福與なおみ…………… 522
19. 伝染性膿痂疹……………小松充孝…………… 349	5. 脳性麻痺……………荒井 洋…………… 527
20. MRSA 感染症 ……遠山雄大・久田 研…………… 353	6. 不随意運動……………青天目 信…………… 531
21. 結核……………徳永 修…………… 358	7. 熱性けいれん……………夏目 淳…………… 539
22. 肺炎マイコプラズマ感染症…尾内一信…………… 363	8. けいれん性てんかん重積状態 (けいれん重積状態)……………菊池健二郎…………… 543
23. クラミジア感染症……………山崎 勉…………… 366	9. てんかん……………榎 日出夫…………… 548
24. カンジダ症, アスペルギルス症 ……………谷口真紀・岡田 賢…………… 372	10. 新生児発作 (新生児けいれん) ……………久保田哲夫…………… 554
25. 麦粒腫, 霰粒腫……………田中三知子…………… 377	11. 片頭痛・緊張型頭痛 …森下那月美・山中 岳・竹下美佳…………… 559
26. 感染性結膜炎……………内尾英一…………… 379	12. 重症筋無力症……………石垣景子…………… 564
27. 急性中耳炎……………安井拓也…………… 382	13. Guillain-Barré 症候群 ……藤井克則…………… 569
28. 外耳道炎……………安井拓也…………… 386	14. 顔面神経麻痺……………馬場信太郎…………… 573
29. 口内炎, 口角炎……………安井拓也…………… 389	15. 筋ジストロフィー……………竹下絵里…………… 579
30. HIV 感染症 ……田中瑞恵…………… 392	16. ミトコンドリア病 ……………内野俊平・三牧正和…………… 583
31. 蟻虫症……………大西健児…………… 399	17. 結節性硬化症……………水口 雅…………… 589
32. COVID-19 ……森内浩幸…………… 402	18. 脊髄性筋萎縮症……………齋藤加代子…………… 594
C. 循環器疾患	19. レストレスレッグス症候群 (むずむず脚症候群)……………村松一洋…………… 599
1. 急性・慢性心不全……………石田秀和…………… 408	F. 血液疾患
2. 頻脈性不整脈……………加藤愛章…………… 414	1. 顆粒球減少症 (好中球減少症) ……………溝口洋子…………… 602
3. QT 延長症候群 ……吉田葉子…………… 420	2. 鉄欠乏性貧血, ビタミン B ₁₂ 欠乏性 貧血, 葉酸欠乏性貧血 ……………板橋立紀・平林真介…………… 607
4. 動脈管を開存させる薬剤 ……………齋藤純一・横山詩子…………… 424	3. 自己免疫性溶血性貧血……………井口晶裕…………… 612
5. チアノーゼ発作……………金 基成…………… 428	4. 再生不良性貧血……………吉田奈央…………… 616
6. 心筋症……………浦田 晋…………… 430	5. 免疫性血小板減少症……………森 麻希子…………… 622
7. 肺動脈性肺高血圧症……………高月晋一…………… 434	6. 播種性血管内凝固 (DIC) ……石原 卓…………… 626
8. 急性期・慢性期の川崎病……………濱田洋通…………… 439	7. 血友病, von Willebrand 病…長江千愛…………… 631
9. 感染性心内膜炎……………石川友一…………… 443	8. 血球貪食性リンパ組織球症…坂本謙一…………… 636
10. 高血圧……………増谷 聡…………… 447	G. 腎・泌尿器・生殖器疾患
D. 消化器疾患	1. 急性腎炎症候群……………宇田川智宏…………… 641
1. 便秘症……………友政 剛…………… 452	2. 紫斑病性腎炎 (IgA 血管炎) ……………梅田千里・平野大志…………… 644
2. 急性虫垂炎……………神保圭佑…………… 458	3. IgA 腎症 ……島 友子…………… 649
3. <i>H. pylori</i> 感染症……………奥田真珠美…………… 462	4. ネフローゼ症候群 ……………原田涼子・濱田 陸…………… 654
4. 胃炎, 胃・十二指腸潰瘍…幾瀬 圭…………… 466	5. 溶血性尿毒症症候群……………藤丸季可…………… 660
5. 胃食道逆流症, 逆流性食道炎 ……………西澤拓哉…………… 471	6. Alport 症候群……………堀之内智子…………… 665
6. 急性・慢性肝炎……………今川和生…………… 476	7. 尿細管性アシドーシス …白井陽子・三浦健一郎・服部元史…………… 668
7. 急性・慢性膵炎 …福嶋健志・鈴木光幸・清水俊明…………… 480	
8. クロウン病……………清水泰岳…………… 486	
9. 潰瘍性大腸炎…加藤 健・水落建輝…………… 493	
10. 過敏性腸症候群……………萩原真一郎…………… 498	
11. 好酸球性消化管疾患……………山田佳之…………… 502	
12. 肛門周囲膿瘍……………岩間 達…………… 506	
E. 神経筋疾患	
1. 急性脳症……………西山将広・永瀬裕朗…………… 508	
2. 脳梗塞……………堀 いくみ…………… 513	

8. Bartter 症候群, Gitelman 症候群 ……………山村智彦・野津寛大…………… 673	5. 食物アレルギー……………柳田紀之…………… 794
9. 腎性尿崩症……………岡本孝之…………… 677	6. IgA 血管炎……………松原知代…………… 799
10. 尿路感染症 (急性腎盂腎炎, 膀胱炎) …伴 英樹・三浦健一郎・服部元史…………… 681	7. アナフィラキシー……………明石真幸…………… 803
11. 亀頭包皮炎, 包茎, 外陰陰炎 ……………荻野 恵…………… 686	J. 膠原病
H. 内分泌・代謝疾患	1. 若年性特発性関節炎……………井上祐三朗…………… 808
1. ケトン性低血糖症……………都 研一…………… 689	2. リウマチ熱……………梶崎秀彦…………… 814
2. 急性・慢性副腎皮質機能低下症 ……………麻生敬子…………… 692	3. 全身性エリテマトーデス……………清水正樹…………… 818
3. 1 型および 2 型糖尿病 ……高谷具純…………… 697	4. 若年性皮膚筋炎……………佐藤 智…………… 824
4. 成長ホルモン分泌不全性低身長症 ……………磯島 豪…………… 703	5. 混合性結合組織病……………金城紀子…………… 828
5. 甲状腺機能低下症・亢進症…長崎啓祐…………… 708	6. 抗リン脂質抗体症候群…藤枝雄一郎…………… 833
6. 中枢性尿崩症……………伊藤純子…………… 714	7. 自己炎症症候群 …西小森隆太・井手水紀・井澤和司…………… 838
7. 月経困難症……………菅野潤子…………… 719	K. 社会心理学的疾患
8. 思春期早発症…松田 希・鹿島田健一…………… 723	1. 自閉スペクトラム症……………広瀬宏之…………… 844
9. 性腺機能低下症……………石井智弘…………… 727	2. 注意欠如多動症……………山下裕史朗…………… 848
10. Turner 症候群 ……松井克之…………… 732	3. 摂食障害……………大谷良子…………… 853
11. 副甲状腺機能低下症……………難波範行…………… 738	4. うつ病・うつ状態……………宇佐美政英…………… 857
12. くる病……………北中幸子…………… 744	5. 強迫性障害……………森野百合子…………… 862
13. 軟骨無形成症, 軟骨低形成症, 骨形成 不全症……………長谷川高誠 二川奈都子・吾郷祐子…………… 748	6. チック症……………金生由紀子…………… 868
14. 肥満……………菊池 透…………… 752	7. 睡眠関連疾患……………福水道郎…………… 873
15. Wilson 病 ……児玉浩子…………… 756	8. 起立性調節障害……………岡田あゆみ…………… 879
16. 脂質異常症……………土橋一重…………… 761	L. 新生児・乳児疾患
I. アレルギー疾患	1. 呼吸窮迫症候群……………大曾根義輝…………… 887
1. アトピー性皮膚炎……………福家辰樹…………… 765	2. 早産児代謝性骨疾患 (早産児骨減少症) ……………本倉浩嗣・河井昌彦…………… 892
2. 気管支喘息……………濱野 翔…………… 772	3. 新生児無呼吸発作……………杉野政城…………… 896
3. アレルギー性鼻炎……………吉田幸一…………… 784	4. 晩期循環不全……………中西秀彦…………… 901
4. 蕁麻疹……………堀向健太…………… 789	5. 動脈管開存症…山本 慧・難波文彦…………… 905
	6. 腸管不全関連肝障害 (静脈栄養関連 新生児胆汁うっ滞) ……田附裕子…………… 911
	7. 乳児血管腫……………小関道夫…………… 916
	Key Words Index …… 920